



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ 地域コミュニティを核とした 天栄だからできる少人数教育

2021.5.21

# 教育委員会だより

## No.118



愛村心（|尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

## たいおうしてマスク 新型コロナウイルス感染予防 新しい生活様式

令和3年度版の「たいおうしてマスク」のポスターを作成しました。幼稚園や小・中学校、役場や文化の森に掲示しています。残念ながら、福島県においても新型コロナウイルス感染症が拡大しています。今一度、一人一人が自身の感染予防を見直し、適切な行動をしていく必要があります。学校だけでは子どもたちを守ることはできません。家庭・地域が一緒になって感染症予防をしていくことで、子どもを守ることができます。みんなでしっかり「たいおうしてマスク」を実践していきましょう。



## 学校の感染症予防対策

各学校・園では、さまざまな、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っています。

給食の時間もそうです。例えば、本来なら全員がランチルームで食べるところを、入場は2学年だけにして十分な距離をとるようにしたり、子どもたちの間に仕切りを立てたりしています。もちろん、余計なおしゃべりはありません。

コロナウイルス感染が一日でも早く収束し、以前のように楽しい給食の時間が戻ってくることを願います。



## 適応指導教室 「ほっとルーム」

教育委員会では、児童生徒の状況に即した学習や教育相談等を行い、ゆるやかな学校復帰を支援するため、適応指導教室「ほっとルーム」を開設しています。

「ほっとルーム」では、スクールソーシャルワーカー（櫻井晃子）が相談を聞いたり、学習支援を行ったりしています。開設場所は、天栄村役場となります。お子様に関わること、家庭のこと等、保護者の相談にも応じます。入室や相談を希望される方は、天栄村教育委員会教育課（82-2118）までご連絡ください。



## 小学校運動会

5月15日（土）、広戸小学校、大里小学校、牧本小学校において大運動会が開催されました。

子どもたちがコロナ禍においても、力の限り頑張る姿に、大きな元気をもらいました。





## 生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していただけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

### ○令和3年度各種講座・教室がスタート！！

今年度の開講する各種の講座、教室が今月からスタートしました。開講するのは寿大学、てんえいアクティビティクラブ、読み聞かせ会、成人学級、手芸教室、絵手紙教室、てんえい歴史教室、スキー・スノーボード教室、スケート教室そして、無料公営塾「英会話教室」(大人・幼児と親・小・中学生)の10講座です。幼い子どもからお年寄りまで各年代の皆さんに学びの場を提供します。



寿大学



読み聞かせ会



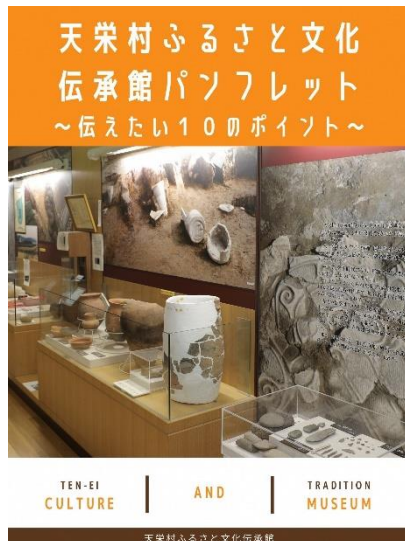
小・中学生英会話教室



アクティビティクラブ

### ○ふるさとの歴史に触れよう～伝承館紹介パンフレット完成！

このたび、ふるさと文化伝承館の展示品や村の歴史をわかりやすく紹介するパンフレットが完成しました。A4サイズで写真をふんだんに盛り込み、伝えたい10のポイントに絞って、各時代ごとの偉人や文化財などを紹介しています。



ポイント④

『馬頭観音像』  
「馬頭観音像」は、鎌倉時代から室町時代にかけて作られた彫刻で、天栄村の基本地区に安置されています。  
顔が3つ、手が8本と顔や手の数が多くなっているのは、無病息災を願ってお祈りする人々の願いをできるだけたくさん叶えたいという思いが込められているからだそうです。  
福島の重要文化財に指定されています。



+ 『馬頭観音祭』

湊本地区では、古くから馬頭観音祭と呼ばれるお祭りを7月の第3日曜日に行っており、現在でも盛況です。子どもたちが馬を引っ張る稚児行列が恒例となっています。



ポイント⑤ 『大里城』

大里城は室町時代に築かれた山城であり、城主は須賀川二階堂氏の一族、箭野安房守義正(やたのあわのかみよしまさ)でした。  
天正18(1590)年に伊達政宗(だてまさむね)軍、約1万2千人に対し、約500人の兵が大里城で籠城戦を繰り広げ、約2ヶ月に渡って攻め寄せる伊達軍に対抗し、ついに落ちることのなかった名城です。



+ 『大里城物語』

大里城跡のある地元の小学校、大里小学校では、大里城の勇敢な戦いを劇にした「大里城物語」を5、6年生が毎年演じています。

